

芸術振

大分県芸術文化振興会議

もくじ

第22回大分県芸術祭	1～6
新人賞を受賞して	7
眼でみる昭和61年度大分県芸術文化基金 事業レポート	8
特集芸術加盟団体の活動	9～10
一年間の留学生生活を終えて眞位柱子	11
文化を語る夕べ	11
おおいた音楽芸術週間	12

発行人・狭間正年 編集人・塔鼻勝人

No.70 62・3

芸術祭をふりかえって

—第22回大分県芸術祭レポート—



大分県警察音楽隊による日田市中パレード

第22回大分県芸術祭は昭和61年10月1日水郷の地日田市において、大分県職場音楽連盟の「大分ニューサウンド」公演により多彩な行事の幕をあけた。以下はその概要である。

第22回大分県芸術祭開幕行事 大分県職場音楽連盟による「大分ニューサウンド」
—劇のための音楽「なよたけ」—日田市民会館—



第22回大分県芸術祭は4つの主催行事をはじめ12の共催行事など一般参加行事を含めて114の行事が10月～11月の2ヶ月間にわたって県下各地で開催された。

今年の特長としては、開幕公演の大分県職場音楽連盟「大分ニューサウンド」や閉幕公演のウイステリアコール特別演奏会「柴田南雄の世界」のように音楽部門の活躍が目立ったことである。また中幕と

もいえる大分県洋舞踊協会合同公演バレエ「白鳥の湖」も中央から演出家や男性舞踊家を招くなど熱のこもった舞台を展開した。更にもう一つの主催行事である第22回大分県美術展は、一般、会員ともに充実した作品を発表、県下における最大の美術展として美術ファンを魅了した。

以下は第22回大分県芸術祭全行事の一覧である。

主 催 行 事

部 門	行 事 名 称	期 日 (期 間)	会 場	主 催 団 体
音 楽	おおいたニューサウンド	10月1日(水)	日田市民会館	大分県職場音楽連盟
舞 踊	バレエ「白鳥の湖」	10月26日(日)	大分文化会館	大分県洋舞踊協会
音 楽	ウイステリアコール特別公演 「柴田南雄の世界」	11月28日(金)	県立芸術会館	大分市民合唱団 ウイステリアコール
美 術	第22回 大分県美術展	10月7日(金) ～26日(月)	県立芸術会館	大分県美術協会
	第22回 大分県美術展 写真巡回展	10月16日(木) ～19日(日)	日田市中央公民館	
		10月23日(木) ～25日(土)	佐伯文化会館	
		10月28日(火) ～11月2日(月)	緒方町立歴史民俗資料館	
	第22回 大分県美術展 日・洋・彫・工巡回展	10月20日(月) ～23日(木)	津久見市民会館	
		10月25日(土) ～27日(月)	竹田勤労者体育センター	
		10月31日(金) ～11月2日(日)	佐伯文化会館	
		11月6日(木) ～10日(日)	緒方町立歴史民俗資料館	
		11月11日(火) ～15日(土)	日田市中央公民館	
		11月18日(火) ～20日(木)	玖珠町中央公民館	
		11月22日(土) ～23日(日)	宇佐文化会館	
		11月28日(金) ～12月1日(月)	中津文化会館	
	第22回 大分県美術展 書道巡回展	12月3日(水) ～7日(日)	杵築市民会館	
		11月6日(木) ～9日(日)	日田市中央公民館	
		11月28日(金) ～30日(日)	玖珠町中央公民館	
11月24日(月) ～26日(水)		中津文化会館		
		12月4日(木) ～7日(日)	宇佐文化会館	

共 催 事 業

部 門	行 事 名 称	期 日 (期 間)	会 場	主 催 団 体
文 芸	第22回大分県芸術祭共催 第20回俳句大会	10月12日(日)	コンパルホール	大分県俳句連盟
	第22回大分県芸術祭共催 第18回大分県川柳大会	10月19日(日)	県教育会館	大分県番傘川柳連合会
	第22回大分県芸術祭共催 短歌コンクール	11月22日(土)	県教育会館	大分県歌人クラブ
音 楽	第20回「ジョイント音楽の夕」 職場音楽祭	10月18日(土) ～10月19日(日)	コンパルホール 中津文化会館	大分県職場音楽連盟
	第14回大分県音楽コンクール 本選会	10月19日(日)	県立芸術会館	大分県音楽協会
	大分県吹奏楽フェスティバル	11月22日(土)	コンパルホール	大分県吹奏楽連盟
演 劇	アリアズナの恋・廣瀬武夫	10月25日(土) 10月26日(日)	県立芸術会館	大分県民演劇制作協議会
	第39回大分県高等学校 中央演劇祭及び研究大会	10月31日(金) ～11月2日(日)	宇佐文化会館・ウサノピア	大分県高等学校文化連盟演劇部
	大商創立70周年記念演劇	11月22日(土) 11月23日(日)	県立芸術会館	大分県立大分商業高等学校
児童文化	第23回大分県児童文化祭	10月26日(日)	野津原町中央公民館	大分県児童文化研究会
	第22回大分県人形劇 フェスティバル	11月24日(日)	佐伯文化会館	大分県人形劇サークル協議会
総 合	第11回大分県高等学校 総合文化祭	11月20日(木) 11月21日(金)	杵築市民会館	大分県高等学校文化連盟

特別参加行事

部 門	行 事 名 称	期 日 (期 間)	会 場	主 催 団 体
美 術	芸術会館巡回展	10月4日(土)	朝地町公民館	県立芸術会館
	芸術会館巡回展	10月10日(金) ～10月12日(日)	三光村八面山憩荘	
	福田平八郎展	10月30日(木) ～11月30日(日)	県立芸術会館	
音 楽	ファミリー芸術劇場 「県庁職員吹奏楽団」	10月26日(日)	宇佐文化会館	大分県芸術文化振興会議
	大阪フィルハーモニー交響楽団	10月30日(木)	県立芸術会館	県立芸術会館
	文化キャラバン 「県庁職員吹奏楽団」	11月8日(土)	山香小学校	大分県芸術文化振興会議
	文化キャラバン 「県庁職員吹奏楽団」	11月15日(土)	玖珠町中央公民館	大分県芸術文化振興会議
	第2回 園田高弘賞ピアノコンクール	予選11月16日(日) 本選12月7日(日)	大分県正庁ホール	大分県教育委員会
演 劇	第9回芸術創作実験劇場Ⅱ	11月14日(金)	県立芸術会館	県立芸術会館
	ファミリー芸術劇場	11月24日(日)	武蔵町中央公民館	大分県芸術文化振興会議
	「県民演劇」	12月7日(日)	杵築市民会館	大分県芸術文化振興会議
そ の 他	特別展「八幡大菩薩の世界展」	10月26日(日) ～11月30日(日)	宇佐風土記の丘 歴史民俗資料館	宇佐風土記の丘 歴史民俗資料館

参加行事

部門	行事名称	期日(期間)	会場	主催団体
文 芸	久住高原秋季短歌大会	10月19日(日) ～10月20日(日)	久住高原荘	くにみ短歌会
	第32回全国東短歌大会	10月26日(日)	国見町中央公民館	国見短歌会
	第18回県南短歌大会	10月26日(日)	佐伯文化会館	佐伯合同短歌会
	大分県豊肥地区短歌大会	11月2日(日)	竹田商工会議所	豊肥短歌会
	第13回日出町合同短歌大会	11月9日(日)	日出町豊岡地区公民館	日出町合同短歌会
	佐伯俳句会	11月9日(日)	佐伯文化会館和室会議室	佐伯文化振興会
	歩道大分富崎両支部 合同短歌大会	11月16日(日) ～11月17日(日)	別府市ホテル二條	歩道短歌会大分支部
	佐伯川柳会	11月23日(日)	佐伯文化会館第1会議室	佐伯文化振興会
	杵築市秋季文芸大会	11月23日(日)	杵築市民会館	杵築市文芸協会
美 術	第29回別府市美展	9月26日(金) ～10月1日(水)	近鉄百貨店	別府市美術協会
	大商創立70周年記念美術展	10月1日(水) ～10月5日(日)	県立芸術会館	県立大分商業高等学校
	第16回大分県日本画展	10月1日(水) ～10月5日(日)	県立芸術会館	大分県日本画協会
	第31回蒼土展	19月1日(水) ～10月5日(日)	県立芸術会館	蒼土会
	大分地区五大学合同写真展	10月20日(日) ～10月26日(日)	兎屋堂ギャラリー	大分地区五大学写真部連盟
	第16回蒲江町美展	10月24日(金) 10月26日(日)～	蒲江中学校	蒲江町美術協会
	'86大宣美展	10月30日(水) ～11月4日(火)	トキハ会館	大分県宣伝美術会
	第17回教職員作品展	11月1日(日) ～11月4日(水)	県教育会館	大分県教職員互助会
	第9回大分県俳画同好会作品展	11月1日(日) ～11月8日(日)	レインボービル7F	大分県俳画同好会
	チャール会大分 第54回秋季作品展	11月9日(日) ～11月15日(日)	レインボービル6F	チャール会大分
	第30回雲龍店	11月10日(日) ～11月20日(水)	宇佐市宇佐神宮庁会議室 他	雲龍文化書芸院
	第9回革工芸羣彫会展	11月12日(水) ～11月16日(日)	えだ画廊	羣彫会
	第21回大分市民美術展覧会	11月12日(水) ～11月16日(日)	大分文化会館	大分市教育委員会
	佐伯市美術秀作展	11月21日(日) ～11月23日(日)	佐伯文化会館中ホール	佐伯文化振興会
	音 楽	高橋竹山津軽三味線 津軽民謡の夕べ	10月14日(火)	県立芸術会館
大分マンドリンオーケストラ 第1回定期演奏会		10月16日(木)	県立芸術会館	大分マンドリンオーケストラ
第15回グループUNOコンサート		10月17日(金)	県立芸術会館	グループUNO
関心流吟詠第16回全国吟詩大会		10月19日(日)	県農業会館6階大ホール	関心流日本興道吟詩会大分県支部
岳星会南地区吟剣詩舞道大会		10月19日(日)	別府市中央公民館	岳星会
大分県立芸術短期大学同附属 高校第22回合同定期演奏会		10月27日(日)	大分文化会館大ホール	大分県立芸術短期大学同附属高校
堀内輝夫ギターリサイタル		10月28日(火)	コンパルホール	カサ・デ・ギターラ
'86大分交響楽団演奏会		11月1日(土)	大分文化会館	大分交響楽団
大分県高等学校文化連盟音楽祭		11月5日(水)	中津文化会館	大分県高等学校文化連盟
名作オペラコンサート		11月7日(金)	県立芸術会館	大分県県民オペラ協会
日本民謡梅幸会 10周年記念民謡まつり		11月9日(日)	県立芸術会館	日本民謡梅幸会
デル・ムジカ室内合奏団 第3回定期演奏会		11月16日(日)	県立芸術会館	デル・ムジカ室内合奏団
豊陽会第12回民謡発表会		11月16日(日)	コンパルホール	豊陽会

部 門	行 事 名 称	期 日 (期 間)	会 場	主 催 団 体
音 楽	松樹会長唄演奏会	11月19日(水)	県立芸術会館	松 樹 舎
	邦楽演奏会	11月23日(日)	大分文化会館大ホール	大分県三曲協会
	大分県現代箏曲研究会 第13回定期演奏会	11月23日(日)	コンパルホール	大分現代箏曲研究会
	バイオリン子供音楽会	11月30日(日)	大分県医師会館ホール	大分ジュニア・オーケストラ
民 踊	第23回民踊まつり	10月 5 日(日)	大分文化会館	日本民踊研究会九州支部
	大分県民踊連盟大会	11月 2 日(日)	大分文化会館	大分県民踊連盟
児童文化	人形劇祭	11月24日(月)	佐伯文化会館中ホール	佐伯文化振興会
映画放送	学校記録映画 「本運映えて」発表映写会	11月 2 日(日)	大分県立 大分商業高等学校	大分県立大分商業高等学校
	第12回大分県小型映画祭	11月30日(日)	大分文化会館	大分県アマチュア映像連盟
生活芸術	大分市市民茶会	10月10日(金)	コンパルホール	茶会を楽しむ会
	佐伯市合同生花展	11月 7 日(金) ～11月10日(日)	佐伯文化会館中ホール	佐伯文化振興会
	裏千家お茶会	11月 9 日(日)	佐伯文化会館第1会議室	佐伯文化振興会
総 合	豊後高田市総合文化祭	11月 8 日(土) ～11月 9 日(日)	豊後高田市中央公民館	豊後高田市文化祭実行委員会
	朝地町ふるさと祭り	10月 4 日(土) ～10月 5 日(日)	朝地町公民館他	朝地町ふるさとづくり 推進運動協議会
	第14回三保文化祭	10月11日(土) ～10月12日(日)	三保公民館他	第14回三保文化祭実行委員会
	秋の芸術文化祭	10月12日(日)	別府市中央公民館	別府市芸術文化協会
	舞台芸術祭(第一部) 佐伯市芸術祭	10月26日(日)	佐伯文化会館大ホール	佐伯文化振興協会
	中津市市民芸術祭	10月～11月	中津文化会館	中津文化協会
	日出町総合文化祭	11月 1 日(日)～ 11月 3 日(月) 11月 9 日(日)	日出町中央公民館 豊岡地区公民館	日出町文化協会
	竹田市市民芸能祭	11月 1 日(日)～ 11月 3 日(月) 11月 9 日(日)	竹田文化会館 竹田市勤労青少年ホーム	竹田市文化連盟
	昭和61年度白杵市秋の文化祭	11月 1 日(土) ～11月30日(日)	白杵市内	白杵市文化連盟
	第 8 回つるみ町ふる里文化祭	11月 2 日(日) ～11月 3 日(日)	つるみ町民センター	
	第12回耶馬溪町 文化フェスティバル	11月 2 日(日) ～11月 3 日(日)	サニーホール他	耶馬溪町
	第15回野津町文化祭	11月 2 日(日) ～11月 3 日(日)	野津町中央公民館	野津町文化連盟
	前津江村文化祭	11月 3 日(月)	前津江村中央公民館	前津江村
	天瀬町産業文化祭	11月 7 日(金) 11月 9 日(日)	天瀬町中央公民館	天 瀬 町
	第 6 回山香町ふるさと祭	11月 8 日(土) ～11月 9 日(日)	山香町中央公民館他	山香町文化連盟
	第17回国東町総合文化祭 —作品展示部門—	11月 8 日(土) ～11月 9 日(日)	国東町中央公民館	国東文化協会
	津久見市文化祭	11月 8 日(土) ～11月 9 日(日)	津久見市民会館	津久見市文化協会
	山国町ふるさと祭	11月 9 日(日)	山国町民広場	山 国 町
	第17回玖珠町文化祭	11月15日(土) ～11月16日(日)	玖珠町中央公民館	玖珠町文化振興会議
	第 8 回院内町文化祭	11月15日(土) ～11月16日(日)	院内中学他	院 内 町
	第17回国東町総合文化祭 —芸能部門—	11月15日(土) ～11月16日(日)	国東町中央公民館	国東町文化協会
	第 6 回佐賀関町産業文化祭	11月22日(土) ～11月23日(日)	漁協前広場	佐賀関町文化協会
	第13回鶴崎地区芸能大会	11月23日(日)	鶴崎中央公民館	鶴崎地区芸能文化協会
	第11回上津江村産業文化祭	11月23日(日)	上津江村中央公民館他	上津江村産業文化祭 実行委員会
	武蔵町産業文化祭	11月23日(日) ～11月24日(日)	武蔵町中央公民館他	武蔵町産業文化祭実行委員会

部門	行事名称	期日(期間)	会場	主催団体
総合	大野町ふるさと振興祭	11月8日(月) ～11月9日(火)	大野町中央公民館他	大野町
	舞台芸術(第二部) 佐伯市芸術祭	11月30日(日)	佐伯文化会館大ホール	佐伯文化振興協会
その他	第25回福沢諭吉記念祭 全国高等学校弁論大会	11月14日(金)	中津文化会館	中津市教育委員会

協賛行事

部門	行事名称	期日(期間)	会場	主催団体
美術	豊後南画展	9月2日(火) ～9月28日(日)	県立芸術会館	県立芸術会館
	所蔵品展Ⅲ	9月2日(火) 9月28日(日)	県立芸術会館	県立芸術会館
	別府アートクラブ展	9月7日(日) ～9月21日(日)	楠商店街 ストリートギャラリー	別府アートクラブ
音楽	文化庁移動芸術祭 ミュージカルコーラスライン	9月17日(水)	佐伯文化会館	佐伯文化会館
	第4回芸術館移動演奏会 マンドリン・コンサート	12月7日(日)	県立芸術会館	県立芸術会館
	第12回大分市民音楽祭	12月7日(日)	大分文化会館大ホール	大分市教育委員会
舞踊	文化庁移動芸術祭 邦舞	9月6日(水)	竹田文化会館	竹田文化会館
演劇	松竹大歌舞伎	9月12日(金)	県立芸術会館	県立芸術会館



第二十二回県芸術祭表彰式

第22回大分県芸術祭の表彰式が、去る12月17日大分市の市町村会館で行なわれた。今年度は大分県職場音楽連盟による「おおいたニューサウンド」をはじめ大分県洋舞踊協会のバレエ「白鳥の湖」、ウィステリアコール特別公演「柴田南雄の世界」がそれぞれ充実した内容で県民文化の振興に貢献したことで芸術祭賞を受賞した。また功労賞として今年は4人の個人と2団体が表彰され芸術祭の幅広い分野に

おける地道な活躍が評価された。新人賞としては県民演劇の清末典子さん、洋舞踊協会の佐々木ルミさん、大分県美術協会写真部の高倉雄二郎氏が次代を担うホープとしてそれぞれ受賞し、今後の活躍が期待されている。その他特別感謝状が「柴田南雄の世界」を指揮した田中信昭氏、開幕公演に花をそえた大分県警察音楽隊にそれぞれ贈られた。

新人賞を受賞して



高倉 雄二郎

このたびは、芸術祭賞新人賞を戴き身に余る光栄に感激しております。昨年の労美展ならびに秋の県展と続けて最高賞をいただき喜びにひたっている矢先にこの新人賞の通知ですから、昨年はほんとうにラッキーな年で

した。写真を始めて9年に成りますが1年1年写真のむづかしさやたのしさがわかってきている今日です。日田の土地に育って、四季おりおりの風景や、花、色、自然そして動植物と被写体は沢山ありますから、心に感じる出合いがあればいつもシャッターを切って創作活動に励んでいます。そして少しでも多くの人達に私の作品を見ていただける様頑張りたいと思います。幸いに私の周りには沢山の写友や先輩それにすばらしい先生方がいらっしゃいますから色々御指導をねがって努力してゆきたいと思います。

最後に私を推薦して下さいました先生方にお礼を申し上げます。ほんとうにありがとうございました。この賞に恥じない様頑張りたいと思います。



県民演劇
清末 典子

新人賞受賞という、思いもかけない出来事は、私を驚愕させ困惑させました。

私のような未熟者がこのような立派な賞をいただき、うれしさと同時に申し訳なく思っています。

しかし、この賞は、「アリアズナの恋・広瀬武夫」の舞台への賞だと思

っています。

私、個人としては、ここまで私を導いて下さった中沢先生、劇団の仲間達、そして、応援してくれる家族をはじめ、まわりの人達のおかげだと思っています。いまはただ感謝の気持ちでいっぱいです。この賞をステップに新しいスタートを切り、気負うことなく、この賞に恥じないように一步一步前進していきたいと思います。

県民演劇も今年で15周年を迎えます。

県民演劇の発展のため、大分の芸術文化発展のため、微力でも力になれるよう、がんばりたいと思います。

まだまだ力不足の私です。どうかこれからも厳しい御指導をよろしくお願いたします。



佐々木 ルミ

「責任」と書いた半紙が、私の目の前を、風のように通りぬけたところで目が覚める。まわりの人に「責任ができたわね」とあまり言われたせいで夢まで見たのか…と思いつつも、その文字が忘れ

られない。

バレエを習い始めて18年位になる。途中でサボってばかりの時期もあり、今思い出しても、勿体なくて

仕方がない。「とにかく今は理屈も何も考えず、毎日毎日を大切に頑張ってください」と朱音先生に言われ、その言葉どおり毎日、3時間を目標にレッスンを続けてみた。今まで感じなかった「1日休んでも体が自由に動かなくなる事、2日休むと、息苦しくなる事、3日休めば、バレエを止めるしかない位、体も気持ちも落ち込んでしまう」ことを知る頃になって、全国のバレエ界の人々とも、バレエについて語る事も、また同じ舞台に自信を持って立てることもできるようになり、今回は県芸術祭の新人賞までいただくことができた。新人賞をいただいて「ハッと我にかえった」とも言える。無我夢中で自分の事ばかり考えていた時期、それだけでは許されないのではないか……。私の大きな課題はこれからなのだ…とうぬぼれかなとどこかで思いながらもいろいろと考えをめぐらせている。

眼でみる昭和61年度大分県芸術文化基金事業レポート



すっかり定着した感じの大分大学混声合唱団コールレティッヒによるスクールコンサート—61.7.15玖珠町春日小学校



バラエティに富んだ楽しい舞台—大分県洋舞踊協会のバレエ巡回教室—61.7.20宇目町グリーンセンター



「でれすけでんでんぴいひやらこ」昔話の世界にひきこんでくれた県民演劇によるファミリー芸術劇場—61.11.24武蔵町中央公民館

1. 芸術鑑賞事業

(1)ファミリー芸術劇場

期日	会場	公演団体	入場者数
10月26日(日)	宇佐文化会館	大分県庁職員吹奏楽団	900人
11月24日(日)	武蔵町中央公民館	県民演劇制作協議会	600
12月7日(日)	杵築市民会館	県民演劇制作協議会	600

(2)学校巡回公演

期日	会場	公演団体	入場者数
7月14日(日)	九重町立飯田小学校 九重町立南山田小学校	大分大学混声合唱団	214人 177
7月15日(火)	玖珠町立春日小学校 玖珠町立八幡小学校	大分大学混声合唱団	105 155
7月17日(木)	中津江村立津江中学校	大分大学混声合唱団	174
7月20日(日)	宇目町グリーンセンター	大分県洋舞踊協会	午前379 午後297
7月22日(火)	上浦町中央公民館 弥生町立切畑小学校	大分県洋舞踊協会	417 800
8月18日(日)	鶴見町町民センター 米水津村民センター	大分県洋舞踊協会	350 480

2. 地域文化活動促進事業

文化キャラバン

期日	会場	公演団体	入場者数
11月8日(土)	山香町立山香小学校	大分県庁職員吹奏楽団	600人
11月15日(土)	玖珠町中央公民館	大分県庁職員吹奏楽団	600人

3. 芸術文化団体補助事業

(1)事業に関する補助

- ア 文化活動成果発表 イ 芸術文化交流
ウ 刊行物の発行 エ 地域文化団体活動促進

(2)国外における文化活動研修

氏名	牧 泰 正	辛 島 光 義
年齢	48	43
職業	大分市立森岡小学校教諭	大分県立大分雄城台高等学校教諭
部門	書道	音楽
行先	中国	オーストリア
期間	31日間	100日間
補助額	500千円	500千円
備考	主義之を中心とした書道史の研究	室内楽(ピアノ/三重奏)におけるチェロ演奏技術修得



芸術祭開幕公演でも活躍した大分県庁吹奏楽団による文化キャラバン公演。
—61・11・8山香町山香小学校

特集

芸振加盟団体の活動

文化団体待望の芸術文化基金も6年の年月をかけてやっと実ることになった。60年にスタートして、今年事業が完全実施された。その構成団体はどうなっているのか。どのような組織で、どのような活動をしているのか、それぞれの団体に次のような項目で、現状を書いていただいた。(1)会の目的、(2)活動

の概略、(3)現状と展望、(4)会員数……など、特集として今後毎号で載せて行く予定であるので、それぞれの団体は、大いに会の宣伝として活用していただきたい。

(掲載順は、一応、県単位の団体、大きい団体から各ジャンル毎とした。

大分県職場音楽連盟〈音楽〉

生活の中に音楽を

一人でも多くの音楽する人間を増やそう

副会長 中野 幸和

(1)組織の生いたち は、今から20年前、機会に恵まれ、「日本産業音楽祭西部大会」を大分県で引きうけることになり、この受け皿として昭和42年6月24日に「大分県職場音楽連盟」を組織し、そして8月27日に大分文化会館で大会を開催し、11団体が参加して大成功のうちに幕を閉じた。

(2)活動の概略 この成功を、本県独自の活動として今後とも定着させ、継続していくこととし、昭和42年11月4日を第1回として、その後毎年、「大分県職場音楽祭“音楽の夕”」として、多い時には、13団体少ない時には8団体の参加で、昨61年にはその会の第20回を開催、初めて大分と中津の会場をジョイントして実施した。

(3)会の目的 は、一応規約で『音楽を通じて、情操を養い、明るい職場や地域を築くと共に、技術の向上と相互親睦を図る』とうたっているが、要するに、音楽を趣味とする人々が、共通の目標で行動を共にしお互いに刺激しあいたいということで組織されて



いる。なおこの種の組織は、全国に類がなく、その誇りと、また、継続は力なりを実感して、今日まで活動している。

(4)会の組織と会員数 は、会長と副会長、理事長、副理事長、理事、それと運営を技術面と財政面で協力を戴くため、顧問と、参与制を設けている。現在13団体の150人が、この組織に加盟しているが、結成20周年を機に、県内各地に支部を設けて、本県内に1人でも多くの音楽する人々と楽しく聞く人々をつくりたいと努めている。

(5)将来展望 昭和42年の設立当時の心意気にたちもどり心豊かになるきれいで、美しく、楽しい音楽をめざして活動を続けたいと、役員で話し合っている。

創作舞踊研究会〈舞踊〉

自己の作品が作れる力の育成をめざして

事務局長 麻生 和江

1. 目的

私ども創作舞踊研究会は、学校体育における「表現運動」「創作ダンス」という分野を自らの実践を通して、その専門的知識を深め指導に役立てる目的で結成しました。「上手に踊れる」だけでなく「自分の作品が作れる」力の育成をめざして日々活動を行っています。

2. 会員数

昭和62年1月現在、会員は、女性ばかり13名。大学生1名、他12名は、教職に従事する者です。

3. 活動の概略

昭和58年12月 結成



- 昭和60年2月11日 第1回創作舞踊公演開催
(於 県立芸術会館文化ホール) 11作品を上演。
- 昭和61年6月20日 コンパルホール開館記念行事「ダンスフェスティバル」に参加。4作品を上演。
- 昭和61年11月24日 第2回創作舞踊公演開催
(於 県立芸術会館文化ホール) 11作品を上演。

4. 活動の現状と展望

私どもは、1~2年の間隔で開催することになっている公演に向けての活動を主軸としています。この公演では、ひとり1作品以上の作品創作を原則としていますが、種々の都合により断念せざるを得ないこともあります。

昨年11月に第2回公演を終え、その反省もふまえて、第3回公演(昭和63年6月ごろの予定)についての抱負などを語りあっています。

会員13名のうち、活動中心地である大分から、離れた地区に居住、勤務する者が約半数。距離的、時間的問題は、作品の構成人数や練習時間にも影響してきます。今後この問題も、解決の手だてを見つめるべく検討していかなければなりません。そして、会員のひとりひとりの個性が活かされる作品創作が出来る条件を整え、さらに活動内容の充実をはかりたいと考えています。

劇団つみ木座<演劇>

今年は劇団創立30周年

楽しくて明日への糧になるような芝居を

事務局長 岡本 恵美

(1) 会の目的

楽しい芝居創りをしよう。観ていただく人にも、たのしんでもらいたい。そして、これは厚かましい希望かもしれないが、チョッピリでも、お互いの、明日への糧になるような芝居をつくりたいと思っています。

もちろん安い入場料で。



(2) 組織

昭和32年、芝居の好きな人達によって、始まった、アマチュアの劇団です。一が仕事で、二が芝居の若者が中心で動いているのが現在のつみ木座です。メンバーは、サラリーマン、主婦、学生と、さまざまです。むつかしい規約など全くありません。月200円の会費を納めれば、誰でも会員になれます。

(3) 会員数

16名

(4) 活動の現状

創立の頃の人は、一人もいませんが、上演年譜を見ますと、32年より、毎年1～2回の公演を30年間、続けています。現在も年1～2回の自主公演の他、芸館創作実験劇場や、慰問公演、昨年は、芸振の文化キャラバンとして、三重町での公演もしました。

一定のケイコ場がないのは、この30年間同じです。文化会館、朝日新聞、芸館の会議室を借りてのケイコです。又、この数年、男の会員が少ないのも事実です。

(5) 今後の展望

私達と同時代に生き、苦しみ、かなしみ、よろこびを、わかちあえる主人公たちと共に、芝居づくりをしたいと思っています。

今年は、劇団創立30周年。3月、8月、に自主公演。62年2月は、芸館創作実験劇場の予定。一昨年の合同公演から続いている、他劇団との交流をより深めていきたいと願っています。

大分県日本画協会<美術>

日本画人口の底辺を

ひろげることを悲願に

事務局長 鈴木 忠実

(1) 会の目的

昭和20～30年代に、東京、京都在住の県出身日本画中央作家故福田平八郎、高山辰雄、岩沢重夫、正井和行、池田栄広氏等と県在住の故溝辺有巢、故衛藤晴村氏や田川奨、小野一郎氏等で結成されていた大京美術院の跡をうけて、当時沈滞し続けていた県日本画を再興し、その底辺をひろげることを目的としている。

(2) 活動の概略

イ) 年1回展覧会開催

昭和46年第1回展以来、今年で第17回展を迎える。昨年第16回展は一般出品搬入数 273点と県出身作家高山辰雄氏他7氏の大作も同時展示。

ロ) 年1回、日本画技法を紹介



県美協日本画会員による技法を紹介。これまでに揉み紙技法、箔貼り技法、ロットによる霧吹き等を実施。

ハ) 年1回、日本画の中央作家のビデオ放映、展覧会開催中、作家1～2名をビデオで紹介。

ニ) 年2回日本画の作品鑑賞旅行、スケッチ旅行を実施。

(3) 現状と展望

第1回展を30名で発足したが、昨年第16回は250名に達している。県下では、年間を通じてグループ活動、諸文化教室、公民館活動等々で日本画を勉強中の人々が約500名と推定されるので、これらの人々も全員集って、お互いに研修したり、展示会に出品したり、交流の場を提供できるよう努力を続けたい。



ザルツブルグマリオネット劇場前

昭和60年度芸術文化基金海外派遣事業

一年間の留学生生活を終えて

眞位 桂子

大分県から外に出た事のない私、東京の街も知らない私がいきなり外国へ飛び出したのが一年前の事です。父と飛行場で別れ、機内で涙を流した事を思い出します。途中ソウル、チューリッヒで乗り換え、チューリッヒ国際空港では、「どこに行くのか」と空港カウンターで聞かれ、ウィーンと言うと通じなく、ウィーンと独語で言っても、発音の悪いせいか通じませんでした。乗り換え時間も40分位しかなく、必死でカタコト独語を話したのを思い出します。ウィーンのシュベヒヤート空港には、知人が迎えに来て下さいました。さっそく、私のJohanna(アバート)に連れていかれました。おどろいたことには、部屋のカギ(入口)の多いこと、一つのドアに三つもついていて、全部開けるのも大変ですが、鍵の重いこと、びっくりしました。ウィーンに着いて、三日か四日頃からは、街は一人で歩き、全ての横文字に目をまわした事も思い出されます。ウィーンに着いて三日目、疲れたまま、屋外のワイン飲み場に招待され、チョコ一杯位のワインに酔い、ワインは絶対飲むまいと思いつつ、ウィーンのワインのおいしさを充分に覚えて帰りました。九月末のウィーンの若者は、ノースリーブや半袖で過ごしています。音楽会も、めずらしい中世の音楽演

奏を聞いたり、カストラレーのような人が出てきたり、又十三世紀にも作曲家不明だが、現代音楽と変らない作品があったり、コンサートホールで聞けない物に出合う事が出来たのも良い思い出です。

ウィーンの街を少し紹介します。ウィーンは、オーストリアの連邦首都であり、十三の劇場、七つのコンサートホール、十五の小劇場、七十三の映画館、七十一の博物館、美術館があります。ウィーンは、二十三区あり、旧都街を中心の一区として、時計の針の進むように右回りに、渦巻き状に廻りながら、二区、三区……と言った工合に区画されています。私のホーニングは初め九区、後に一区一区と、ベートーヴェン程ではありませんが、一年滞在に三ヶ所で生活しました。一区での生活は、ウィーンのもど真中でしたので、ウィーンのみどころは、充分味わえました。

ウィーンの音楽シーズンは、九月から六月まで、毎日、いろいろなコンサートホールで催されています。七月、八月は、観光客向けに少しあるくらいで、休みです。シーズンの国立歌劇場は、連日、超満員で、立ち見席も必死の思いで獲得します。座席を取るにも、大変な努力がいります。チケットは、一週間前に発売されますが、出し物によって、午前九時発売に、午前四時から、冬の寒い中を外で待たたりします。徹夜する人もいたようです。必死に立っていても、良い席が取れない事が多かったです。本場で、あの素晴らしいオペラハウスで、本物の歌い手の演奏を聞ける事の情熱が大きかったでしょう、オーケストラ伴奏もウィーンフィル、音楽の中に、どっぶりつかって居たのは、やはり、幸せなことでした。

勉強は、どうでしたかと、尋ねられたら、ウィーンで生活した事、そのものが勉強だったと言う他はないでしょう。文化や習慣の違い、考え方、言葉についても、思っている事の半分も言えないと、実に人間関係に良い事もあるんだなあと思うし、日本語だと、あまりにも、うまくしゃべれるので、人と人との難しさにも出合うし、いい音楽は、皆、同じ気持ちで感激しあえる。こんな素晴らしい言葉はないでしょうね。

芸術という言葉とは、程遠く、自己満足にすぎない自分を発見しました。これから、少しでも自分にきびしい生き方をしたいものです。

文化を語る夕べ

芸術団体、三三〇余名が参加

大分県芸術文化振興会議主催による「文化を語る夕べ」が昭和六十一年十二月十七日トキハ会館ローズの間で開催された。これは日頃集まる機会の少ない芸術加盟団体に横の連携を密にしようため今年はじめて企画されたもので、平松県知事をはじめ三三〇名近い会員が参加し、大盛況であった。



文化を語る夕べ、挟間芸術会長あいさつ

おおいた音楽芸術週間

オープニング・コンサート 九州交響楽団演奏会

11月30日(日) 大分県立芸術会館
開場 PM.2:30 開演 PM.3:00
指揮:黒岩英臣 ピアノ:園田高弘
ワグナー 「ニュールンベルクのマイスタージンガー」前奏曲
ベートーヴェン ピアノ協奏曲第5番「皇帝」
チャイコフスキー 交響曲第4番 へ短調 作品36

県がはじめて企画したおおいた音楽芸術週間(大分県、大分県教委、大分県芸術会議、大分合同新聞社主催)が昭和61年11月30日から12月7日までの間大分市で開催され、多くのクラシックファンを魅了し、大成功を収めた。同週間は郷土ゆかりのピアニストで日本芸術院会員園田高弘氏を音楽監督に迎え音楽評論家横溝亮一氏をプロデューサーとして、すでに実施している園田高弘賞ピアノコンクールにあわせ、中央のすぐれた音楽芸術の公演を集中的に開催する試みて、地方では珍しい形態の音楽週間であり、今後の発展が大いに期待されている。

室内楽の夕べ

12月2日(火) トキハ会館
開場 PM.6:00 開演 PM.6:30
ヴァイオリン:原田幸一郎、椋山久美 ヴィオラ:豊嶋泰嗣
チェロ:上村昇 コントラバス:永島義男 ピアノ:園田高弘
ハイドン 弦楽四重奏曲 へ長調「セレナーデ」
モーツァルト 弦楽四重奏曲 ニ短調K.421
シューベルト ピアノ五重奏曲 1長調「罌」



室内楽の夕べ

ヴァイオリン・ソナタの夕べ

12月5日(金) 大分県立芸術会館
開場 PM.6:00 開演 PM.6:30
ヴァイオリン:前橋汀子 ピアノ:園田高弘
モーツァルト ヴァイオリン・ソナタ短調K.301
フランク ヴァイオリン・ソナタ 1長調
ベートーヴェン ヴァイオリン・ソナタ第9番 1長調「クワイゼル」

園田高弘賞ピアノコンクール

12月7日(日) 大分県庁正庁ホール
開場 A.M.9:30 開演 A.M.10:00
コンクール本選会
前年度優勝者・山本実樹子演奏会



第2回園田高弘賞ピアノコンクール表彰式

〈第二回園田高弘賞ピアノコンクール〉
県ゆかりの国際的ピアニスト園田高弘氏の指導を得て若手ピアニストの育成をはかる第二回園田高弘賞ピアノコンクールが「おおいた芸術週間」の最終日に当たる昨年12月7日県庁正庁ホールで開催された。コンクールには先の予選会(61・11・15、県正庁ホール、32人出場)を通過した若手ピアニスト10人が出場、その結果園田高弘賞・同賞奨励賞に杉目奈央子さん(17)別府市、園田高弘特別賞に隈元小百合さん(22)東京都、と香月千幸さん(22)福岡市の三人が選ばれた。